

名の変更許可申請書 申立ての理由記入例

（理由選択）

まず、理由については8.その他に丸をして、カッコ内に「性同一性障害」と記入してください。

（名の変更を必要とする具体的な事情）

例は私が実際に申立書に記載した内容です。それぞれ状況は異なりますので、参考までにご紹介します。

例) 申立人は平成〇〇年に〇〇〇〇クリニックにて性同一性障害と診断され、同年からガイドラインに沿ってホルモン治療を続けています。今後は性別適合手術を受け、戸籍上の性別も男性に変更予定です。現在は、周囲の了解のもとフルタイム男性として認知され生活しています。しかし、現在名である「〇〇」は女性名であるため、使用する度に精神的苦痛を感じます。また、身分確認や仕事における他部署とのやり取りの際に、容姿と名の不一致により周囲を混乱させる事もあり、生活に支障をきたしています。このような精神的苦痛と生活上の支障を解消するために、男性名である「〇〇」へ名を変更する許可を申立てます。

* 現在の名前による弊害を精神面と生活面で記載すると良いです。
